

1

1. 壁紙の施工性の研究

壁紙施工の積算では、施工する壁紙と下地との関係で、施工に要する手間や必要な副資材類を算出するが、その第一歩は壁紙の施工性を調べることと言えよう。

標準壁装作業時間の研究では、まず基本的な対象の壁紙として、生産性分類4以上のビニル壁紙で1級技能士なら1日1人 40 m²以上施工できるものを採り上げているが、実際の施工では、その他の様々な施工性のものが使用される。その各種壁紙の生産性を分類した研究の結果を改めて掲げれば以下のとおりである。

1) 生産性分類のイメージ表

壁紙の施工性を研究し、生産性で5段階に分類・評価した表を次に掲げる。

生産性分類のイメージ表

生産性4以上、4未満～3.5、3.5未満～3、3未満～2.5、2.5以下とグループ分けした時のイメージ。

項目	評価の要点	基準	標 語	生産性分類	施工量推測	イメージ標語	材料のイメージ	100分率
生産性	1日8時間労働で1人あたま何m ² ぐらい施工可能と思われるか(新規住宅工事の場合で)	5	40 m ² 以上	4以上	45～40 m ²	迅速、的確な施工可能	量産品	100～89
		4	40 m ²	4 未満～3.5	40 ～ 37.5 m ²	やや張りよい・通常の施工性	1000 級の非表面加工	89～83
		3	35 m ²	3.5 未満～3	37.5 ～ 35 m ²	丁寧な扱い要す	1000 級の汚れ防止等	83～78
		2	30 m ²	3 未満～2.5	35～25 m ²	扱い丁寧、時間と手間を掛けて施工	無地織、機能性等	78～56
		1	20 m ²	2.5 以下	25 m ² 以下	扱い丁寧、時間と技術を要する・高級品	高級織、無機質等	56～44

壁装施工団体協議会・平成17年9月刊「素晴らしい壁紙に素晴らしい技術」より

2) 壁紙の種類と施工性評価表

壁紙の施工性を研究した結果に基づき、壁紙の各素材種の中を生産性の別に5段階に分けた一覧表を次に掲げる。表の評価記号は、1の「施工容易・能率よい」を基準として、施工手間とか必要な技術力等の度合いを表している。例えば、1.1倍とか2倍、3倍などである。なお、■や▲の印のものは、壁紙の品質が劣るわけではなく、逆に、「絹織物」などのような高級品ゆえに施工技術を要するものが多いともいえる。

壁紙の種類と施工性評価(施工性調査結果の平均値)

各素材の壁紙を生産性の高低で分け、そのそれぞれが施工性の主要項目で得た平均的評価を表にまとめた。

記号の内訳: ◎=4以上(施工性良・迅速施工可) ○=4未満～3.5以上(施工性やや良・柄合わせ材料扱い注意) △=3.5未満～3(比較的
施工性低い・慎重、丁寧に求められる) ▲=3未満～2.5(施工性低い・手間を掛け、丁寧に)

■=2.5未満(施工性低い・技術、経験要、丁寧に手間を掛けた施工要す) ※実際には材料個々に吟味することが大切。

壁紙	主な商品種のイメージ(商品例)	生産性別 分類	素材 内比	平滑 化	平滑級	捨て 糊	畳 み皺	合 裁 ち	突 付 け	融 通 性	材 料 扱	出 入 隅	評価 記号
ビ ニ ル 壁 紙 63 %	無地系、厚手・発泡加工等ボリューム感	4以上	32%	○	4～5	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	1.0
	厚手、発泡等ボリューム感ある無地、柄	4未満 ～3.5	27%	○	4～5	○	△	◎	△	○	◎	○	1.1
	織物調・タイル柄・大柄等で発泡加工等ボリューム感 ある材料、エンボスの深いもの	3.5未満～ 3	21%	△	3～4	○	△	◎	△	△	◎	△	1.3
	ペイン・塗壁調・浅シボ。表面強化及び水回等の機能 性。大柄・柄組み合わせ等。	3未満 ～2.5	12%	△	2～3	○	△	○	▲	△	◎	△	1.4
	浅シボ、光沢材・メタリック調、防火高性能認定、表面 強化等。防じん機能。壁画調	2.5以下	8%	■	1～2	▲	▲	○	■	■	▲	▲	2.5 3.3
プ ラ ス チ ック 壁 紙 9 %	織物調等発泡加工でボリューム感ある材料	4以上	9%	○	4～5	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	1.0
	発泡加工等でややボリューム感あるが、シボが浅く、 表面平たんなもの	4未満 ～3.5	15%	△	2～3	○	△	○	△	△	◎	○	1.2
	シボの浅い材料、表面強化等	3.5未満～ 3	52%	△	2～3	○	▲	○	△	△	○	△	1.5
	シボが浅く、表面が平たんなもの、表面強化等、防火 高性能認定	3未満 ～2.5	18%	▲	1～2	△	■	△	▲	▲	△	△	1.8
	浅いシボ、光沢のあるもの、表面強化等、防火高性能 認定	2.5以下	7%	▲	1～2	▲	■	△	▲	▲	▲	▲	2.0 3.3
無 機 質 壁 紙 13 %	織物調等の無地系で発泡度の高いもの	4以上	12%	△	3～4	○	○	◎	△	○	◎	○	1.2
	シボが浅く、表面が平たんなもの	4未満 ～3.5	27%	▲	2～3	○	△	◎	△	△	◎	△	1.4
	浅シボ、ペイント調・革シボ等表面平たん、光沢あるも の、表面強化	3.5未満～ 3	24%	▲	2～3	△	▲	◎	▲	▲	○	△	1.5
	浅シボ、ペイント調、光沢あるもの、表面強化	3未満 ～2.5	21%	▲	1～2	△	▲	○	▲	▲	○	▲	1.8 2.5
	ガラス織物、ガラス織物・ペンキ仕上げ、珪藻土等浅 シボ・平たん、表面強化等	2.5以下	16%	▲	1～2	△	■	△	▲	▲	▲	▲	2. 3.3
紙 系 壁 紙 9 %	厚手、シボの深いもの	4未満 ～3.5	1%	○	3～4	○	▲	△	△	△	○	○	1.3
	薄手、シボの深いもの (もみ紙等)	3.5未満～ 3	26%	△	3～4	○	▲	△	▲	▲	△	△	1.8
	紙布、非木材、珪藻土等表面平たんなもの	3未満 ～2.5	28%	▲	1～2	○	■	△	△	△	△	△	1.9
	和紙、天然木、コルク、防火高性能認定	2.5以下	45%	▲	1～2	▲	■	○	△	▲	△	▲	2.0 3.3
繊 維 系 壁 紙 6 %	厚手、無地系	4未満 ～3.5	5%	△	3～4	△	○	◎	○	△	▲	△	2.5
	薄手、無地系	3.5未満～ 3	30%	△	2～3	▲	○	▲	△	▲	▲	△	2.5
	薄手・縦経、ヘンプ調、防火高性能認定	3未満 ～2.5	25%	△	2～3	△	△	▲	▲	△	▲	△	3.0 3.3
	薄手・コットン・シャンタン調、高級織物、絹織物、スエ ード調、光沢のあるもの、	2.5以下	40%	▲	1～2	△	△	▲	△	△	■	△	4.0 5.0

註:シーラー塗布は壁紙に関係なく0.5号を追加する。平滑級は「壁紙標準施工法・下地基材の平滑度」を参照。

2. 壁紙施工時間調査

1) 標準壁装作業時間

壁紙施工の各作業に要する所要時間を研究し、その標準を求めた結果を次に掲げる。

標準壁装作業時間

1 m²当りの所要時間・単位(秒)

記号	作業項目	A (50 m ²)	B (150 m ²)	C (250 m ²)	D (1500 m ²)	E (2500 m ²)
1	施工準備	24	24	23	22	22
2	仮設・養生	15	15	15	14	14
3・1	シーラー・準備養生	75	74	73	69	67
3・2	シーラー・塗布	102	101	99	94	92
4	入隅	13	13	13	12	12
5	出隅	13	13	13	12	12
6・1	パテ 2 回	127	125	124	117	114
6・2	パテ 3 回	182	180	177	168	163
6・3	パテ 3 回・テープ埋	196	194	191	181	176
6・4	パテ 4 回・テープ埋	232	229	226	215	208
6・5	パテ 5 回・テープ埋	251	247	245	232	225
7	天井張り	312	307	304	289	280
8	壁張り	387	381	377	358	348
9	自主検査	19	19	19	18	17
10	片付け	29	29	28	27	26
11	食事・休憩・作業待	107	106	105	99	97
註	A・50 を 100 とし、施工面積増ごとに能率向上で所要時間が減る率を表す		98.5	97.5	92.5	89.8

3. 壁装施工費積算書式の研究

1)、 施工条件・範囲リスト(標準モデル)

建築生産システム合理化推進協議会(事務局・財団法人建設業振興基金)は、平成19年3月13日に、表記標準モデルを作成した旨公表し、同協議会構成団体の傘下会員企業に対して、周知徹底を図り契約の適正化に尽力するよう要請した。

同協議会は、国土交通省総合政策局の肝いりで、「建設産業における生産システム合理化指針」に基づき総合工事業者、専門工事業者のそれぞれが対等の立場で協議し、具体的な基準・ルールづくりを推進するために平成3年に設立されている。

委員は、総合建設業者、専門工事業者、有識者、行政等のメンバーで構成されており、これまでも、「契約締結の適正な手順の指針」、「条件変更時の適正な手順」等を取りまとめている。

今回の「モデル」は、総合工事業者・専門工事業者間における工事見積条件の明確化を図るため、見積り時点における価格を決定する事項について書面により明確化するため、標準モデルとして、見積り協議の際に活用する「施工条件・範囲リスト」をモデル化したもので、契約締結の適正化を推進する上で極めて有効・大切な指針であり、その活用が期待されている。

同モデルの中から「内装仕上工事—施工条件・範囲リスト—」の、壁装に関係深いと思われる部分を抜粋掲載してみれば以下のとおりである。

註：表の補助材、下地等の部分には、壁装工事に必要と思われる項目を編集側が追補している。

内装仕上工事—施工条件・範囲リスト(要約抜粋)—

名 称		範 囲	
		指 示	確 認
主材料	クロス		
	他の主材料		
補助材料	接着剤		
	パテ		
	シーラー		
	下地色調整用塗剤		
	コーキング剤		
	錆止め塗料		
	他副資材		
シール	目地処理		
運搬	施工用道具・機器類の運搬		
	材料等の運搬		
足場	脚立・足場板の組立、解体、移動、損料		
	高所作業車		
墨出	基準墨		
	仕上墨		

下地	下地補修		
	コーキング		
	出隅・入隅等コーナー処理		
	パテ処理		
	シーラー塗布（下地色調整含む）		
養生	施工中の簡易養生		
	検査引渡し後の養生		
片付	梱包・発生材の場内指定場所への集積		
	作業終了後の片付・清掃		
機器	作業用機器・小道具類		
図面・書類	施工図・詳細図		
	納り図		
	施工要領書		
	見積数量調書		
見本	見本品（サンプル）		
	仕上り精度見本		
検査・確認	自主検査		
	検査後の補修		
安全	作業保護具		
	安全パトロール		
その他	作業時間・休日作業		
	駐車場使用料		
	証明書・シール等		
	メンテナンス用予備材（余剰材料の範囲）		
別途協議・確認事項			

1. 指示欄は総合工事業者、確認欄は専門工事業者が使用する。（○印=見積に含む・条件内、×印=見積に含まない・条件外）
2. 上記項目以外の必要項目については、適宜記入し使用する。
3. 特に双方の協議・確認が必要な事項については、別途協議・確認事項に項目を記入し、使用する。
4. その他の作業時間には、具体的な内容を明示して使用する。

2)、 壁装作業に必要な打合せ事項(新築工事の場合)

建設生産システム合理化推進協議会の標準モデルにならった新築工事の壁装作業打ち合わせ事項。

新築工事の際の壁装工事・打合せ事項

打合せ項目	施工条件等の項目		打合せ結果	
	施工室・部位	使用材料・施工方法・施工グレード等	指示	確認
壁紙の種類	〇〇室・天井			
	〇〇室・壁			
下地平滑化の程度 パテ処理の程度		平滑度1級/2級/3級/4級/5級		
		平滑度1級/2級/3級/4級/5級		
		平滑度1級/2級/3級/4級/5級		
		平滑度1級/2級/3級/4級/5級		
		平滑度1級/2級/3級/4級/5級		
出隅・入隅 コーナービート 入隅補強材取付				
錆止め処理 防カビ処理				
シーラー塗布				
下張り		下ベタ張、袋張、2辺袋張、清張		
		下ベタ張、袋張、2辺袋張、清張		
壁紙張り				
現場経費	防火ラベル表示			
	高速道路代			
	駐車場使用料			
	出張・宿泊代			
	残業・休日作業手当て			
その他				

3)、壁装作業に必要な打合せ事項(張替工事の場合)

建設生産システム合理化推進協議会の標準モデルにならった張替え工事の打合せ事項。

張替え工事の際の打合せ事項

打合せ項目		施工条件等の項目		打合せ結果	
		施工室・部位	使用材料・施工方法・施工グレード等	指示	確認
現場調査	内装の状況確認	〇〇室・天井			
	内装制限の確認	〇〇室・壁			
	指定材料の適否				
	施工方法の策定				
【準備作業1】		管理者との打合せ、近隣への挨拶			
		資材搬入・保管			
		足場設営、足場板			
【準備作業2】 家具類の移動・保管 照明器具、コンセント 蓋等の外し・保管					
古い壁紙の剥がし 【簡易剥離・標準剥離 (防火壁装は標準) ・特殊剥離】			簡易・標準・特殊		
			簡易・標準・特殊		
			簡易・標準・特殊		
			簡易・標準・特殊		
下地補修	破損下地の補修				
	出隅・入隅				
	錆止め処理				
	防カビ処理				
下地の平滑化の程度 パテ処理の程度			平滑度1級/2級/3級/4級/5級		
			平滑度1級/2級/3級/4級/5級		
			平滑度1級/2級/3級/4級/5級		
			平滑度1級/2級/3級/4級/5級		
シーラー塗布 下張り					
			下ベタ張、袋張、2辺袋張、清張		
壁紙張り			下ベタ張、袋張、2辺袋張、清張		
現場経費		防火ラベル表示			
		高速道路代			
		駐車場料金			
		出張・宿泊代			
		残業・休日作業手当て			
その他					

4)、 壁紙施工単価算出の検討項目

ビニル壁紙 材料ともの施工単価(単価/㎡)を検討する。
ビニル壁紙の生産性の別 = 4 以上、評価記号 1

- ① 養生
- ② 下地調整 パテ平滑度 3.92 4 級
 プライマー 4.06
 シーラー
 サンダー
- ③ 下地調整作業
- ④ 接着性 (接着剤)
- ⑤ 壁紙材料 (単価/㎡)
- ⑥ カットテープ、重ね裁ち用下敷きテープ
- ⑦ 張付け作業 (材料性質)
 - たたみじわ 3.94
 - 重ね裁ち 4.43
 - 突付け 4.09
 - 融通性 4.19
 - 材料扱い 4.57
 - 入隅 4.38
 - 出隅 4.25
- ⑧ 残材処理

施工単価の構成要素

① ② ③ ④ ⑤ ⑥
養生 + 下地調整剤 + 下地調整作業 + 接着剤 + 壁紙材料(単価/㎡) + 副資材 +
⑦ ⑧
張付け作業(材料性質・施工) + 残材処理 【現在は、工賃+材料代(ロス込み)=材工込み工賃】

ビニルグループ別の分析——4 以上の場合最も能率良く、施工性良い。

施工単価の正しい構成

①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧ = 施工単価にする。

5)、積算・見積りに関する提案

現行の㎡単価は、材料代はロス込みの㎡単価で算出、施工単価は実㎡単価で算出し、材料代、施工代共の㎡単価で請求されている。これを、以下のように改正すべきと考えて提案する次第である。

今後の対策

1. 各現場ごとの状況で施工する対象面の状況が異なり、材料のロスも異なる。とくに、変形壁面、柄物壁紙等では違いが大きい。
2. 壁紙はその種類によって適切な下地調整を必要とする。また、下地基材とその状況によっても下地調整の手間が異なってくる。
3. 壁紙の施工は、下地基材と現場環境により使用する副資材も異なってくる。副資材も㎡単価を算出請求する必要がある。
4. 材料代は使用m数で請求する。施工代は実㎡数で請求するようにする。
5. 精密積算(見積)書の例.....100㎡の現場として試算すると以下の通りである。

5-1. 材料代	115m×500 円/m	=	57,500 円
5-2. 各種の副資材類の㎡単価を算出・請求する			
①養生代	100 ㎡×8 円/㎡	=	800 円
②パテ代	100 ㎡×18 円/㎡	=	1,800 円
②-1 パテ施工代	(100 ㎡×159 円/㎡	=	15,900 円)
③シーラー代	100 ㎡×33.3 円/㎡	=	3,330 円
③-1 シーラー施工代	100 ㎡×120 円/㎡	=	12,000 円
④接着剤	100 ㎡×18 円/㎡	=	1,800 円
⑤コーキング代	100 ㎡×5.8 円/㎡	=	580 円
⑥カットテープ代	100 ㎡×1.6 円/㎡	=	160 円
⑦下敷きテープ代	100 ㎡×9.9 円/㎡	=	990 円
⑧残材処理代	100 ㎡×50 円/㎡	=	5,000 円
			42,360 円
5-3. 施工代	100 ㎡×600 円/㎡	=	60,000 円
	<u>5-1+5-2+5-3=159,860 円</u>		

- 下地処理のパテ施工代は、下地基材と壁紙を見て、壁紙が仕上げられる精度の処理をする。下地処理によって壁紙の仕上がりが違ってはくる。
- 下地処理のパテは施工全体の 30%くらいの時間を必要とする。

材料代 使用m数を請求する。
副資材は各種とも使用した㎡単価で請求する。
施工代は実㎡単価で請求する。

6)、新築工事の壁装積算項目(壁装研究会と共同研究) 規模50㎡以上の場合を想定した積算項目

内 訳		単位	材料費	施工費	合計	㎡/単価	摘要
仮設・養生	養生	共用部分・EV (床・壁・扉・枠類)	式				
		〃 通路等(床・壁・扉・枠類)	式/㎡				
		施工部分・床	㎡				
		壁面	㎡				
		枠・扉	ヶ所				
		機器類	式				
		その他					
	足場	脚立・梯子・足場板	式/㎡				
		短管・ブラケット 足場	式/㎡				
		ローリングタワー足場	式/㎡				
		総足場	㎡				
		仮設材・運搬費	式				
		仮設材損料	式				
		その他					
	清掃 片付け	共用部分・EV	式				
		〃 通路等	式/㎡				
		施工部分・施工中	式				
		〃 完成引渡し時	式				
		その他					
下地調整	下地補強	出隅等・コーナービート取付	m				
		ボード類継目・ジョイントテープ	m				
		枠廻り・入隅等(コーキング)	㎡				
		その他					
	シーラー・ プライマー	標準・シーラー	㎡				
		プライマー(捨て糊)	㎡				
		下地色調整	㎡				
		下地調整用・雑材(補助資材)	式				
		その他					
	パテ処理	平滑度1級 総パテ(全面パテ)	㎡				
		平滑度2級 極めて平滑な仕上げ	㎡				
		平滑度3級 標準的な平滑仕上げ	m				
		平滑度4級	㎡				
		平滑度5級	㎡				
		その他					
	サビ・カビ 止め処理	サビ止め処理	式				
		カビ止め処理	式				
		その他					
	下張り	袋張り・ジョイントベタ	㎡				
		目張り	㎡				
		ベタ張り・清ベタ張り	㎡				
		その他					
諸費用	雑費	運搬交通費	一式				
		材料 運搬費	一式				
		材料 荷揚げ費	一式				
		材料 間配り	一式				
		出張費	一式				
		駐車料金	一式				
		防火ラベル代	式/枚				
		その他	一式				
	設計料	調査・実測	㎡				
		作図・(図面)	㎡				
		プランニング					
		その他					
	管理費	現場管理費	一式				
		一般管理費	一式				
		保険・法定福利費	一式				
		工事保険	一式				
		その他					
	割増し工事 特殊施工 休日・夜間 人工(常用)	天井・階段 ~ 10% 増し 高所作業・斜め(勾配) ・ 役物施工(カーテンBOX・梁・柱等) 残業~25% 増し 深夜~50% 増し 休日~35%増し 突貫工事~ %増し					

7)、 張替え(リフォーム)工事の壁装積算項目(壁装研究会と共同研究)規模 50 m²以上を想定

内訳		単位	材料費	施工費	合計	m ² /単価	摘要
仮設・養生・片付け	養生	共用部分・EV (床・壁・扉・枠類)	式				
		〃 通路等 (床・壁・扉・枠類)	式/m ²				
		施工部分・床	m ²				
		壁面	式				
		枠・扉	式				
		家具・家財・機器類	式				
	移動・保管	その他					
		家具・家財類移動(保管含む)	式				
		機器類移動(脱着・保管含む)	式				
	足場	その他					
		脚立・梯子・足場板	式/m ²				
		単管・ブラケット足場	式/m ²				
		ローリングタワー足場	式/m ²				
		総足場	式				
		仮設材・運搬費	式				
		仮設材損料	式				
	清掃 片付け	その他					
		共用部分・EV	式				
		〃 通路等	式/m ²				
		施工部分・施工中	式				
		〃 完了引渡し時	式				
剥がし	既存壁紙剥がし処分	その他					
		簡易剥離 普通に剥がれる	式/m ²				
		特殊剥離 剥がすにくい	式/m ²				
		標準剥離 防火仕様・完全に剥離基材露出	式/m ²				
下地調整	下地補強	その他					
		出隅等・コーナービート取付	m				
		ボート類継目・ジョイントテープ	m/m ²				
		枠廻り・入隅等(コーキング)	m				
	シーラー・プライマー	その他					
		標準・シーラ	m ²				
		プライマー (捨て糊)	m ²				
		下地色調整	m ²				
		下地調整用・雑材(補助材)	式				
	パテ処理	その他					
		平滑度1級 総パテ (全面/パテ)	m ²				
		平滑度2級 極めて平滑	m ²				
		平滑度3級 標準的な平滑仕上げ	m ²				
		平滑度4級	m ²				
		平滑度5級	m ²				
	サビ・カビ止め処理	その他					
		サビ止め処理	式/m ²				
		カビ止め処理	式/m ²				
	下張り	その他					
		袋張り・ジョイントベタ	m ²				
		目張り	m ²				
		ベタ張り・清ベタ張り	m ²				
諸費用	雑費	その他					
		運搬交通費	一式				
		発生算材類 処分費(産業廃棄物)	一式				
		出張費	一式				
		駐車料金	一式				
		防火ラベル代	一式/枚				
		近隣対策費					
	設計料	その他					
		調査・実測	m ²				
		作図・図面	m ²				
		プランニング	m ²				
	管理費	その他					
		現場管理費	一式				
		一般管理費	一式				
		保険・法定福利費	一式				
		工事保険	一式				
割増し工事 特殊施工 休日・夜間 人工(常用)	天井・階段 ~ 10% 増し 高所作業・斜め(勾配) ・ 役物施工 (カーテンBOX・梁・柱等) 残業~25% 増し 深夜~50% 増し 休日~35%増し 突貫工事 ~ %増し						

8).新築・張替え工事共通壁装(仕上材)積算項目(壁装研究会と共同研究)

内 訳		単位	材料費	施工費	合計	m ² /単価	摘要
上 張 り	塩化ビニル樹脂系壁紙	無地	m ²				
		柄	m ²				
		特殊品	m ²				
	プラスチック系壁紙	無地	m ²				
		柄	m ²				
		特殊品	m ²				
	紙系壁紙	無地	m ²				
		柄	m ²				
		小幅無地	m ²				
		柄	m ²				
		鳥の子	m ²				
		手漉き和紙	m ²				
	繊維系壁紙	並幅 無地	m ²				
		柄	m ²				
		広幅 無地	m ²				
		柄	m ²				
		ジャガード・無地	m ²				
		特殊織物	m ²				
		どんす張り	m ²				
	無機質壁紙	水酸化アルミ	m ²				
		ガラス繊維織物	m ²				
		無機物質吹付	m ²				
		しっくい	m ²				
	特殊材料壁紙	硬質塩化ビニルシート	m ²				
		ガラスフィルム	m ²				
		金属箔類	m ²				
		ラシャ・フェルト	m ²				
		ボーダー・腰張り	m ²				
	特殊工法壁紙	現場塗装仕上げ	m ²				
		現場柄プリント仕上げ	式/m ²				
接 着 剤	接着剤	プライマー(捨て糊)用接着剤	m ²				
		壁紙用でん粉系接着剤(1種)	m ²				
		壁紙用でん粉系接着剤(2種)	m ²				
		メチルセルロース系接着剤	m ²				
		合成樹脂系接着剤(補強用)	式/m ²				
	割り増し工事 特殊施工 休日・夜間 人工(常用)工事	天井・階段 ～ 10% 増し 高所作業・斜め(勾配) ・ 役物施工(カーテンBOX・梁・柱等) 残業～25% 増し 深夜～50% 増し 休日～35%増し 突貫工事 ～ %増し					
合 計	仮設・養生・清掃・諸経費						
	剥がし・下地調整						
	上張り・施工費						
	上張り・材料費						

9. 見積り書・書式の研究(中間報告)

見積り書の書式案の 御見積書案・内訳書・内訳明細書(新築及び張替え)案 を以下に掲載する。

見積番号 0 0 0 0

御 見 積 書

平成 年 月 日

様

工事金額 ￥

消費税額 ￥

工事件名				
工事場所				
工期又は納期	平成	年	月	日まで
見積有効期限	平成	年	月	日まで
御支払条件				

〒

住所

会社名

代表者名

TEL

FAX

担当

印	印	印
---	---	---

(壁装研究会と共同研究)

内訳書(新築工事・壁装研究会と共同研究)

No	名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
	件名:〇〇ビル新築工事に伴う壁装工事						
I	直接工事費						
1	直接仮設費						
2	下地調整費	下地平滑化					
3	〃	接着面調整					
4	壁紙施工費	天井ビニル張り					
5	〃	壁織物張り					
	直接工事費計						
II	共通仮設費						
	共通仮設費						安全設備、損料等
	準工事費計						
III	現場管理費						
IV	一般管理費						
	保険・法定福利費						
	工事価格 I + II + III + IV						
V	消費税相当額	5%					
	合 計						

内訳明細書(新築工事・壁装研究会と共同研究)

No	名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
I	直接工事費						
1	直接工事仮設費						
	養生費	施工中・施工後					
	養生材						
	(シート・テープ)						
	足場(脚立・梯子・板)	損料、手間					
	短管・ブラケット足場	〃					
	ローリングタワー足場	〃					
	仮設材						
	資材運搬費	搬入・荷揚げ					
	〃	場内小運搬					
	整理・清掃	跡片付け					
	1.小計						
2	下地平滑化調整費						
(1)	下パテ材料費	品名					
(2)	上パテ材料費	品名					
(3)	目地テープ	紙、ガラス織物					
(4)	入隅補強材料	品名					
(5)	コーナービート	規格					
(6)	サンダー材料費	品名・番号					
(7)	下張り	品名					
	施工費						
	入隅補強						
	コーナービート						
	平滑度 級	パテ処理グレード					
	平滑度 級	パテ処理グレード					
	平滑度 級	パテ処理グレード					
	下張り	下張り種類・回数					
	2.小計						
3	下地接着面調整費						
(1)	シーラー材料費	品名(色調整剤含)					
(2)	プライマー	品名					
(3)	サビ止め	品名					
(4)	カビ止め	品名					
(5)	施工費						
	施下地清掃工費	記入物・色素除去					
	養生	養生と撤去					
	シーラー塗布						
	プライマー塗布	(捨て糊とも)					
	サビ止め						
	カビ止め						
	3.小計						
4	〇〇室天井張り(ビニル又は織物等壁紙張り)						
(1)	壁紙材料費	品種、防火性能					
(2)	接着剤費用						
	主要接着剤	品名・規格					
	補強用接着剤	品名・規格					
(3)	糊混練機損料	機種名					
(4)	糊付機損料	機種名					
(5)	道具、刃物損料						
(6)	養生テープ代						
(7)	重裁ち下敷代						

(8)	施工費						
	割付け						
	墨だし						
	糊付・裁断						
	壁紙張り						
	切り付け						
	仕上げ						
(9)	防火性能表示	施工管理ラベル					
(10)	発生材処分						
	4小計						
5	〇〇室壁張り(ビニル又は織物等壁紙張り)						
(1)	壁紙材料費	品種、防火性能					
(2)	接着剤費用						
	主要接着剤	品名・規格					
	補強用接着剤	品名・規格					
	糊止め用接着剤	品名・規格					
(3)	糊混練機損料	機種名					
(4)	糊付機損料	機種名					
(5)	道具、刃物損料	刷毛、包丁等					
(6)	養生材代						
	養生テープ						
	撫付け宛て紙						
(7)	重裁ち下敷代						
(8)	施工費						
	割付け						
	墨だし						
	垂線、水系						
	糊付・裁断						
	糊止め						
	壁紙張り						
	切り付け						
	仕上げ						
(9)	防火性能表示	施工管理ラベル					
(10)	発生材処分						
	5小計						

註：以上の書式は 内訳書の I 直接工事費 部分を記載したものであり、それに続く II 共通仮設費
 III 現場管理費 IV 一般管理費 V 消費税相当額部分は本書式にならない作成されたい。

内訳書(張替え工事・壁装研究会と共同研究)

No	名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
	件名:〇〇ビル改修工事に伴う壁紙張替え工事						
I	直接工事費						
1	直接工事仮設費						
2	設備・家具移動費						
3	既存壁紙剥離費						
4	下地調整平滑化費	下地補修含					
5	下地接着面調整費						
6	壁紙(天井)施工費	ビニル壁紙					
7	壁紙(壁)施工費	織物壁紙					
	直接工事費計						
II	共通仮設費						
	共通仮設費						安全設備、損料等
	準工事費計						
III	現場管理費						
IV	一般管理費						
	保険・法定福利費						
	工事価格 I + II + III + IV						
V	消費税相当額	5%					
	合 計						

内訳明細書(張替え工事・壁装研究会と共同研究)

No	名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
I	直接工事費						
1	直接工事仮設費						
	養生費	施工中・施工後					
	養生テープ費						
	養生シート損料						
	足場(脚立・梯子・板)	損料、手間					
	短管・ブラケット足場	〃					
	ローリングタワー足場	〃					
	資材運搬費	搬入・荷揚げ					
	〃	場内小運搬					
	整理・清掃	跡片付け含					
	1小計						
2	設備、家具移動						
	機器類取外し						
	〃 移動・保管						
	家具類移動・保管						
	2小計						
3	既存壁紙の剥がし						
	簡易剥離						
	標準剥離(防火仕様)						
	特殊剥離						
	剥離材処理						
	3小計						
4	下地平滑化調整費						
(1)	下パテ材料費	品名					
(2)	上パテ材料費	品名					
(3)	目地テープ	紙、ガラス織物					
(4)	入隅補強材料	品名					
(5)	コーナービート	規格					
(6)	サンダー材料費	品名・番号					
(7)	下地補修材	石膏ボード等					
(8)	下張り材	品名					
(9)	施工費						
	入隅補強						
	コーナービート						
	平滑度 級	パテ処理グレード					
	平滑度 級	パテ処理グレード					
	平滑度 級	パテ処理グレード					
	下張り	下張り種類・回数					
	4小計						
5	下地接着面調整費						
(1)	シーラー材料費	品名(色調整剤含)					
(2)	プライマー	品名					
(3)	サビ止め	品名					
(4)	カビ処理・カビ止め	品名					
(5)	施工費						
	下地清掃	記入物・色素除去					
	養生	養生と撤去					
	シーラー塗布						
	プライマー塗布						
	サビ止め						
	カビ処理・カビ止め						
	5小計						
6	〇〇室天井張り(ビニル壁紙張り)						
(1)	壁紙材料費	品種、防火性能					
(2)	接着剤費用						
	主要接着剤	品名・規格					

	補強用接着剤	品名・規格					
(3)	糊混練機損料	機種名					
(4)	糊付機損料	機種名					
(5)	道具、刃物損料						
(6)	養生テープ代						
(7)	重裁ち下敷代						
(8)	施工費						
	割付け						
	墨だし						
	糊付・裁断						
	壁紙張り						
	切り付け						
	仕上げ						
(9)	防火性能表示	施工管理ラベル					
(10)	発生材処分						
	5小計						
7	〇〇室壁張り(織物壁紙張り)						
(1)	壁紙材料費	品種、防火性能					
(2)	接着剤費用						
	主要接着剤	品名・規格					
	補強用接着剤	品名・規格					
	糊止め用接着剤	品名・規格					
(3)	糊混練機損料	機種名					
(4)	糊付機損料	機種名					
(5)	道具、刃物損料	刷毛、包丁等					
(6)	養生材代						
	養生テープ						
	撫付け宛て紙						
(7)	重裁ち下敷代						
(8)	施工費						
	割付け						
	墨だし						
	垂線、水糸						
	糊付・裁断						
	糊止め						
	壁紙張り						
	切り付け						
	仕上げ						
(9)	防火性能表示	施工管理ラベル					
(10)	発生材処分						
	7小計						

註：以上の書式は 内訳書の I 直接工事費 部分を記載したものであり、それに続く II 共通仮設費
III 現場管理費 IV 一般管理費 V 消費税相当額部分は本書式にならない作成されたい。

壁装施工の積算・見積りに関する研究報告書 要部抜粋編纂関係団体

2012 年(平成24年)4月

壁装施工団体協議会

事務所 〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-2 西新橋企画ビル 8F
(日本室内装飾事業協同組合連合会内)
電話:03-3431-4537 FAX:03-3431-4667

会 員 全国表具経師内装組合連合会(全表連)

〒110-0015 東京都台東区東上野 4-10-14 第2 東ビル 402 号
電話:03-5826-1773 FAX:03-5826-1774

日本建設インテリア事業協同組合連合会(ジェイシフ)

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-3-4 ABM 平河町ビル 4F
電話:03-3239-6551 FAX:03-3239-6552
根拠法律 中小企業等協同組合法
所 管 国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課

日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連)

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-2 西新橋企画ビル 8F
電話:03-3431-2775 FAX:03-3431-4667
根拠法律 中小企業等協同組合法
所 管 経済産業省製造産業局繊維課
国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課

日本テントシート工業組合連合会(テント工連)

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-2-15 登亭京橋ビル 3F
電話:03-3245-0411 FAX:03-3245-0400
根拠法律 中小企業等協同組合法
所 管 経済産業省製造産業局繊維課

日本内装材連合会(内装連)

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-4-3 カルチェブラン・ギンザ 2F
電話:03-3564-4088 FAX:03-3564-2669

賛助会員 日本内装仕上技能士会連合会(日技連)

〒106-0032 東京都港区六本木 5-16-18 サンパティーク六本木 B102
電話:03-6904-2367 FAX:03-6904-2368

壁装研究会

事務所 〒150-0011 東京都渋谷区東 2-23-14 (有)白鳳堂表装店内
電話:03-3499-1771 FAX:03-3499-1774